

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	( )
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	養父市 (28222)
地域名 (地域内農業集落名)	餅耕地 (餅耕地)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	7.7 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	7.7 ha
② 田の面積	7.3 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.4 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.0 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	4.1 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	3.6 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地は昭和62年に一区画10a~15aの区画で約7.0haの圃場整備は完了し、小規模の自給農家を中心に営農してきたが、農家の高齢化と減少により一部未整備の農地や耕作条件の悪い農地の荒廃が進んでいる。</li> <li>・平成27年に農業法人の参入をきっかけに規模拡大意向の農業者も含め、農地バンクにより農地集積を進めている。</li> <li>・今後も更なる農業者の高齢化と減少が見込まれるため、農業法人を中心に地区農業者が効率的に農地利用を図れるよう、狭小農地の解消、用排水路等の再整備、分散する農地の集約化に向けた取り組みが課題である。また、新たに農業を担う者の育成は困難な状況であり、集落営農の検討や農業法人等と連携を図っていく必要がある。</li> </ul> <p>□</p>
---

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

<p>認定農業者と耕作可能区民による水稻栽培を主な作物とし、農地の活用を行っていく。 畑地については、自給的利用に加え地域おこし協力隊員による桑畑としての活用、遊休農地については、粗放的利用の導入を計る。 地形的に草刈りの安全対策、軽労化が必要である。有効な機械の導入を計る。</p>
--

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来維持していく農地は、基盤整備済みの農地を基本とする。山際の湿田等維持の難しい農地や用水の確保できない農地は粗放的管理地として検討する。</li> <li>・基盤整備された農地を中心に農地バンクの利用を進めている。今後も、認定農業者及び地区農業者が効率的な農地利用が可能となるよう集積、集約化を進める。</li> <li>・集積、集約化は農地バンク制度を利用し推進する。</li> <li>・集約化は地権者並びに受け手の理解と合意を得ながら推進する。</li> </ul>			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	10 %	将来の目標とする集積率	10 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
認定農業者が集積する面積は0.87ha(令和6年度時点)である。今後も離農農家の農地は認定農業者や地区の農業を担う者を中心に集積、集約化を進めて行く。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとすべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
認定農業者並びに地区の農業を担う者を中心に集積、集約化を進める。 集積・集約化については、農会を中心に各農家の意向を毎年確認し、農地利用調整を図り推進する。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
地区の農地全体を、農地バンクに登録し再配分する「いきいき農地バンク」に取り組む。 担い手等への集積・集約化は、農地バンク制度を利用し推進する。 集約化は、地権者並びに受け手の理解と合意を得ながら、タイミングを図りながら推進する。
(3) 基盤整備事業への取組
内畔や仕切り盤の撤去(大型機械対応田)を検討する。 用水路の漏水対策を検討する。 遊休農地の整地、侵入道路の整備を検討する。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
地区単独で新たな経営体の確保・育成は困難なため、他地区の経営体との連携を検討する。 認定農業者と連携し、遊休農地の活用方法を探る。 地区農業者で農地保全を主にした集落営農グループを検討する。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業体等への農作業委託の取組

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨その他	

【選択した上記の取組内容】

- ①鳥獣被害防止対策  
定期的に防護柵の点検と補修を行う。
- ③スマート農業  
認定農業者と連携しスマート機器(ラジコン草刈り機等)の共同利用の検討を行う。
- ⑧農業用施設  
中山間地域等直接支払交付金等を活用しながら水路・農道の維持管理を行う。
- ⑨その他  
棚田や荒廃農地の粗放的利用を検討する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙の通り		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	1経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
	該当なし		

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

- 注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
- 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
- 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者		水稲	0.434 ha	ha	水稲	0.434 ha	ha	緑	
2	利用者		水稲	0.172 ha	ha	水稲	0.172 ha	ha	緑	
3	利用者		水稲	0.261 ha	ha	水稲	0.261 ha	ha	緑	
4	利用者		水稲	0.368 ha	ha	水稲	0.368 ha	ha	緑	
5	認農		水稲	0.808 ha	ha	水稲	0.808 ha	ha	青	
6	利用者		水稲	0.002 ha	ha	水稲	0.002 ha	ha	緑	
7	利用者		水稲	0.229 ha	ha	水稲	0.229 ha	ha	緑	
8	利用者		水稲	0.398 ha	ha	水稲	0.398 ha	ha	緑	
9	利用者		水稲	0.245 ha	ha	水稲	0.245 ha	ha	緑	
10	利用者		水稲	0.094 ha	ha	水稲	0.094 ha	ha	緑	
11	利用者		水稲	0.154 ha	ha	水稲	0.154 ha	ha	緑、灰	
12	利用者		水稲	0.425 ha	ha	水稲	0.425 ha	ha	緑	
13	利用者		水稲	0.519 ha	ha	水稲	0.519 ha	ha	緑	
14	利用者		水稲	0.32 ha	ha	水稲	0.32 ha	ha	緑	
15	利用者		水稲	0.179 ha	ha	水稲	0.179 ha	ha	緑	
16	利用者		水稲	0.137 ha	ha	水稲	0.137 ha	ha	緑	
17	利用者		水稲	1.658 ha	ha	水稲	1.658 ha	ha	緑	
18	利用者		水稲	0.271 ha	ha	水稲	0.271 ha	ha	緑	
19	利用者		水稲	0.139 ha	ha	水稲	0.139 ha	ha	緑	
20	利用者		水稲	0.064 ha	ha	水稲	0.064 ha	ha	緑	
21	利用者		水稲	0.457 ha	ha	水稲	0.457 ha	ha	緑	
22	利用者		水稲	0.376 ha	ha	水稲	0.376 ha	ha	緑	
	計	22経営体		7.71 ha	0 ha		7.71 ha	0 ha		